

「一般細菌検査」検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび下記項目につきまして検査内容を変更させていただくこととなりましたので、ご案内申し上げます。

何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

(記)

- 検査項目 一般細菌検査
- 変更期日 令和6年9月17日(火) 実施分より
- 変更内容

項目名称	変更箇所	新	旧
培養・同定	菌種名称	Moraxella catarrhalis (モラクセラ)	Branhamella catarrhalis (ブランハメラ)
		Campylobacter sp (カンピロバクター) ^{※1}	Campylobacter sp (カンピロバクター)
		Campylobacter jejuni (カンピロバクター)	
		Campylobacter coli (カンピロバクター)	
薬剤感受性検査	判定基準	CLSI M100-ED34 ^{※2}	CLSI M100-S22
	薬剤	《別掲参照》	《別掲参照》
	測定値表記	不等号:>	不等号:≥
	耐性菌コメント	MR-CNS:メチシリン耐性コアグラエゼ陰性ブドウ球菌	—

※1. 菌種の鑑別が困難な場合は、「Campylobacter sp(カンピロバクター)」と報告します。

※2. 検査結果は、CLSI(Clinical and Laboratory Standards Institute)の基準に基づいて報告します。

■ 薬剤感受性検査 薬剤の追加と削除

菌グループ	追加薬剤	削除薬剤
腸内細菌・緑膿菌	TAZ/CTLZ(タゾバクタム/セフトロザン) ^{※3}	CFIX(セフィキシム)、OMNX(セフミノクス)、GPR(セフピロム)、ABK(アルベカシン)、NA(ナリジクス酸)、LFLX(ロメフロキサシン)
インフルエンザ菌	TAZ/CTLZ(タゾバクタム/セフトロザン) ^{※3} 、RFP(リファンピシン)	
肺炎球菌・連鎖球菌	TAZ/CTLZ(タゾバクタム/セフトロザン) ^{※3} 、RFP(リファンピシン)、DAP(ダブトマイシン)	GPR(セフピロム)
ブドウ球菌・腸球菌	RFP(リファンピシン)	

※3. 報告書には、「T/C」と表記されます。

一般細菌薬剤感受性検査菌種別 薬剤セット表

◎: MICセット基本薬剤 ●: 報告可能薬剤

系統	略語(一般名)	腸内細菌・緑膿菌		インフルエンザ菌		連鎖球菌・肺炎球菌		ブドウ球菌・腸球菌	
		新	旧	新	旧	新	旧	新	旧
ペニシリン系	PCG(ベンジルペニシリン)					◎	◎	◎	◎
	MPIP(オキシシリン)							◎	◎
	ABPC(アンピシリン)	◎	◎	◎	◎	●	●	◎	◎
	AMP(アモキシシリン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	PIPC(ピペラシリン)	◎	◎	●	●	●	●	●	●
β-ラクタマーゼ阻害薬配合剤	CVA/AMP(クラバン酸/アモキシシリン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	TAZ/PIPC(タゾバクタム/ピペラシリン)	◎	◎	●	●	●	●	●	●
	SBTPC(スルタミシリン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	SBT/ABPC(スルバクタム/アンピシリン)	◎	◎	◎	◎	●	●	◎	◎
	SBT/CPZ(スルバクタム/セフォペラゾン)	◎	◎	●	●	●	●	●	●
TAZ/CTLZ(タゾバクタム/セフトロザン)	●		●		●		●		
第一世代セフェム系(経口)	CEX(セファレキシン)			●	●	●	●	●	●
	CCL(セファクロル)	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●
第二世代セフェム系(経口・注射)	CXM(セフロキシム)	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●
	CTM(セフォチアム)	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●
第三世代セフェム系(経口)	CPDX(セフボドキシム)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	●
	CFX(セフィキシム)	《削除》	◎	●	●	●	●	●	●
	CFTM(セフテラム)	●	●	●	●	●	●	●	●
	CFDN(セフジニル)	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●
	CDTR(セフジトレン)	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●
	CFPN(セフカペン)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
第一世代セフェム系	CEZ(セファゾリン)	◎	◎	●	●	●	●	◎	◎
	CET(セファロチン)			●	●	●	●	●	●
	CXD(セフロキサジン)	●	●	●	●	●	●	●	●
セファマイシン系	CFX(セフォキシチン)			●	●	●	●	●	●
	CMZ(セフメタゾール)	◎	◎	●	●	●	●	◎	◎
	CMNX(セフミノクス)	《削除》	●	●	●	●	●	●	●
第三世代セフェム系	CTX(セフォタキシム)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	●
	CPZ(セフォペラゾン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	CZX(セフゾキシム)	●	●	●	●	●	●	●	●
	CMX(セフメノキシム)	●	●	●	●	●	●	●	●
	CAZ(セフトアジウム)	◎	◎	●	●	●	●	●	●
	CTRX(セフトリアクソン)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	●
第四世代セフェム系	CPR(セフピロム)	《削除》	◎	●	●	《削除》	●	●	●
	CFPM(セフピム)	●	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	CZOP(セフォゾプラム)	●	●	◎	◎	●	●	●	●
モノバクタム系	AZT(アズトレオナム)	◎	◎	◎	◎				
オキサセフェム系	LMOX(ラタモキセフ)	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●
	FMOX(フロモキセフ)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
カルバペネム系	IPM(イミペネム)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	MEPM(メロペネム)	◎	◎	◎	◎	●	●	●	●
	BIPM(ビアペネム)	●	●	◎	◎	●	●	●	●
	DRPM(ドリベネム)	●	●	●	●	●	●	●	●
経口カルバペネム系	TBPM(テビベネム)	●	●	●	●	●	●	●	●
ペネム系	FRPM(ファロペネム)	◎	◎	◎	◎	●	●	●	●
マクロライド系	AZM(アジスロマイシン)					◎	◎	◎	◎
	EM(エリスロマイシン)			●	●	◎	◎	◎	◎
	CAM(クラリスロマイシン)			◎	◎	◎	◎	●	●
	RXM(ロキシスロマイシン)			●	●	●	●	●	●
テトラサイクリン系	TC(テトラサイクリン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	DOXY(ドキシサイクリン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	MINO(ミノサイクリン)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
アミノグリコシド系	KM(カナマイシン)	●	●					●	●
	GM(ゲンタマイシン)	◎	◎	●	●	●	●	◎	◎
	DKB(ジベカシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	TOB(トブラマイシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	AMK(アマカシン)	◎	◎	●	●			●	●
	ISP(イセパマイシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	ABK(アルベカシン)	《削除》	●					◎	◎
リンコシン系	LCM(リンコマイシン)					●	●	●	●
	CLDM(クリンダマイシン)			●	●	◎	◎	◎	◎
キノロン系	NA(ナリジクス酸)	《削除》	●						
	OFLX(オフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	CPFX(シプロフロキサシン)	◎	◎	◎	◎	●	●	●	●
	NFLX(ナルフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	LFLX(ロメフロキサシン)	《削除》	●	●	●	●	●	●	●
	TFLX(トスフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	LVFX(レボフロキサシン)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	GFLX(ガチフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	PZFX(バズフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	PUFX(プルリフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	MFLX(モキシフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	GRNX(ガレノキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
	STFX(シタフロキサシン)	●	●	●	●	●	●	●	●
ホスホマイシン	FOM(ホスホマイシン)	◎	◎	●	●	●	●	◎	◎
グリコペプチド系	TEIC(テイコブラニン)					◎	◎	◎	◎
	VCM(バンコマイシン)					◎	◎	◎	◎
その他	CP(クララムフェニコール)	◎	◎	●	●	●	●	◎	◎
	ST(サルファ剤合剤)	◎	◎	●	●	●	●	◎	◎
	RFP(リファンピシン)			●		●		●	
	LZD(リネゾリド)					●	●	◎	◎
	DAP(ダプトマイシン)					●		●	●